

第2 各総室の事業概要（令和4年度実績）

1 保健総室【五所川原保健所】

1-1 指導予防課関係業務

1-1-1 衛生教育

日常の暮らしの中での健康増進や生活衛生、子育て問題等について、各種研修会の場などを利用して、地域住民に広く保健衛生思想の普及向上を図るための衛生教育を実施した。

令和4年度は22回実施し、延べ参加人員は514人である。

(単位:回、人)

教育内容	実施回数	延べ参加人数
感染症 (結核・エイズを除く)		
結核		
精神		
難病		
母子		
成人・老人		
栄養・健康増進	2	52
医事・薬事		
食品	20	462
環境		
その他		
合計	22	514

1-1-2 医療及び薬事関係

(1) 医療施設等の状況

(1)-1 医療施設等数

病院の施設数は令和3年度末と同数であるが、病床数は305床減少した。診療所の施設数は令和3年度末と同数であるが、診療所病床数は9床減少した。

(令和5年3月31日現在)(単位：施設(箇所)、病床数(床))

区分	総数	五所川原市	つがる市	鱒ヶ沢町	深浦町	鶴田町	中泊町
病院	8	6	1	1			
病床数	980	877	43	60			
一般	560	500		60			
精神	164	164					
結核							
感染症	4	4					
療養	252	209	43				
診療所無床	73	40	10	4	5	6	8
診療所有床	4	2	1	1			
病床数	60	37	4	19			
一般	60	37	4	19			
療養							
歯科診療所	41	22	9	3	2	3	2
助産所	1			1			
施術所	90	48	19	6	7	6	4
歯科技工所	11	7	2	1		1	
衛生検査所							
介護老人保健施設	6	2	1	1	1	1	

(1)-2 主な保健医療従事者数

「医科・歯科医師・薬剤師調査」及び「衛生行政報告例」によれば、管内の主な保健医療従事者の状況は、次のとおりである。

(令和4年12月末現在)(単位：人)

区分	総数	五所川原市	つがる市	鱒ヶ沢町	深浦町	鶴田町	中泊町
医師	167	126	15	10	3	9	4
歯科医師	55	29	12	4	3	3	4
薬剤師	178	135	16	11	4	10	2
保健師	84	34	20	8	7	8	7
助産師	18	15	1	2			
看護師	856	641	86	61	25	33	10
准看護師	477	268	100	36	20	26	27
歯科衛生士	65	43	7	5		7	3
歯科技工士	35	21	5	3	1	4	1

※ 保健師、助産師、看護師及び准看護師のデータは医療薬務課より聴取

(2) 医薬品販売業者等数

令和4年度末現在、調剤業務を行う薬局は1施設増加し、一般用医薬品を販売する店舗販売業は3施設増加した。

また、コンタクトレンズや血糖測定器等の高度管理医療機器等を取り扱う営業所は2施設増加し、補聴器等の管理医療機器を取り扱う営業所の増減はなかった。

(令和5年3月31日現在)

区 分	総 数	五所川原市	つがる市	鱒ヶ沢町	深浦町	鶴田町	中泊町
薬 局	55	38	7	3	1	3	3
卸 売 販 売 業	8	6	1	1			
店 舗 販 売 業	49	22	12	3	3	4	5
配 置 販 売 業	5	2	3				
配 置 従 事 者	23	14	8			1	
特 例 販 売 業							
一 般							
医 療 機 器 修 理 業	1	1					
高度管理医療機器等	55	41	8	3	1	2	
販 売 業	40	30	5	3	1	1	
貸 与 業							
販 売 業 ・ 貸 与 業	15	11	3			1	
管 理 医 療 機 器	234	114	62	17	13	12	16
販 売 業	213	101	56	16	13	12	15
貸 与 業							
販 売 業 ・ 貸 与 業	21	13	6	1			1
毒 物 劇 物 販 売 業	75	32	20	6	4	4	9
一 般	26	20	4			1	1
農 業 用 品 目	46	10	16	5	4	3	8
特 定 品 目	3	2		1			
麻 薬 卸 売 業	1	1					
麻 薬 小 売 業	49	34	6	3	1	3	2
医 薬 品 製 造 業	0	0					
医 薬 品 製 造 販 売 業							
医 療 機 器 製 造 業	1	1					
薬 局 医 薬 品 製 造 業	1	1					
薬 局 医 薬 品 製 造 販 売 業	1	1					

(3) 医療監視の状況

病院及び診療所等が、医療法その他の法令に規定された適正な管理運営がされているかどうか検査することにより、地域住民に適切な医療等が提供されることを目的に実施している。

新型コロナウイルス感染症の感染状況等に鑑み、立入りにより検査の実施が困難な場合においては、医療機関において書面による自主点検等を行い、それを行政が確認することで令和4年度の病院立ち入り検査を実施したとみなしたところである。

(単位：実施数(件)、実施率(%))

年 度 区分	R4		R3		R2	
	対象施設	実施数 実施率	対象施設	実施数 実施率	対象施設	実施数 実施率
病 院	8	8 100.0	8	8 100	8	
一般診療所	77	36 46.8	77	14 18.2	80	2 2.7
歯科診療所	41	1 2.4	43	2 4.7	43	
助 産 所	1		1		1	
施 術 所	90	7 7.8	88	4 4.5	88	2 2.3
歯科技工所	11		14		14	

(4) 薬事監視の状況

薬局及び医薬品販売業者等が、関係法令を遵守し、医薬品等の適正な管理がされているかどうか監視・指導を行い、消費者が安心して医薬品を購入できる体制の確保に努めている。また、麻薬取扱施設に対しては、麻薬及び向精神薬取締法に基づく適正使用や保管管理について監視・指導している。

(単位：実施数(件)、実施率(%))

年 度 区分	R4		R3		R2	
	対象施設	実施数	対象施設	実施数	対象施設	実施数
		実施率		実施率		実施率
薬 局	55	32	54	33	55	21
		58.2		61.1		38.2
卸 売 販 売 業	8	2	9	5	9	
		25.0		55.6		
店 舗 販 売 業	49	13	46	33	45	9
		28.3		71.7		20.0
配 置 販 売 業	5		5		6	
特 例 販 売 業						
医 療 機 器 修 理 業	1		1		1	
高 度 管 理 医 療 機 器 等 販 売 業	40	26	39	25	40	10
		65.0		64.1		25.0
高 度 管 理 医 療 機 器 等 販 売 業 ・ 貸 与 業	15	5	15	5	14	2
		33.3		33.3		14.3
管 理 医 療 機 器 販 売 業	213	12	211	2	205	
		5.63		0.9		
管 理 医 療 機 器 販 売 業 貸 与 業	21	1	23	10	21	
		4.76		43.4		
医 薬 品 製 造 業	0		1		1	
医 薬 品 製 造 販 売 業	0		1		1	
医 療 機 器 製 造 業	1		1		1	
薬 局 医 薬 品 製 造 業	1		1		1	
薬 局 医 薬 品 製 造 販 売 業	1		1		1	
毒 物 劇 物 販 売 業	75	24	77	21	77	5
		32.0		27.2		6.5
麻 薬 取 扱 施 設	93	46	90	35	93	25
		49.5		38.9		26.9

(5) 不正大麻・けしの抜去状況

毎年6月から9月まで実施される「不正大麻・けし撲滅運動」の期間中に実施し、管内市町を巡回の上、発見した際は除去している。

(単位：箇所／本)

区分		年度		
		R4	R3	R2
大麻	管内			
	県	70/47,417	85/48,239	94/50,173
けし	管内	17/765	51/2,470	37/3,628
	県	48/2,895	114/10,442	101/9,401

(6) 薬物乱用防止に関する研修会

薬物乱用の防止を図るため地域に密着した啓発活動等が行われることを目的として、研修会を実施している。

年月日	実施場所	対象及び人数
令和4年11月1日	五所川原市立市浦小学校	小学生(32名)
令和4年11月25日	深浦町立大戸瀬中学校	中学生(12名)
令和4年11月29日	五所川原市立第四中学校	中学生(70名)
令和4年11月29日	五所川原市民学習情報センター	会員(25名)
令和4年11月30日	木造高校深浦校舎	高校生等(24名)
令和4年12月6日	鱒ヶ沢町立西海小学校	小学生等(25名)

(7) 移動採血車及び出張採血による献血状況

「県内の医療機関で必要な血液はすべて県民の善意の献血で確保する」を基本理念に、地域住民の理解を求め、血液センターの移動採血車等が職域等に出向き、献血者の協力を得て確保に努めている。

・ 令和4年度献血実績(献血バス分)

(令和5年3月31日現在)

区分	全血献血				
	200ml(人)	400ml(人)	目標量(L)	確保量(L)	達成率(%)
市町村					
五所川原市	29	756	400.2	308.2	77.0
つがる市	6	870	330.6	349.2	105.6
鱒ヶ沢町		127	52.2	50.8	97.3
深浦町		63	34.8	25.2	72.4
中泊町		100	52.2	40.0	76.6
鶴田町		181	87.0	72.4	83.2
管内(計)	35	2097	957.0	845.8	88.4
青森県	833	24,238	9918.0	9861.8	99.4

※成分献血については、平成21年度より献血バスが廃止。

(8) 西北五地域災害医療対策協議会

災害時において関係機関が連携して地域医療を確保するため、二次保健医療圏ごとに地域災害医療対策協議会を設置し、災害時の連携体制構築に向けた協議を行うとともに、日頃から顔の見える関係を築くことを目的としている。

1-1-3 感染症予防関係

(1) エイズ予防関係

保健所に相談窓口を開設し、エイズ及び性感染症のまん延防止を図るため、無料・匿名での血液検査を月1回実施している。なお、平成24年7月から夜間即日検査を導入した。

(単位：件)

区分 年度	血液検査		相 談					
	採血件数		相談件数		内 訳			
	男	女	男	女	電 話		来 所	
					男	女	男	女
R4	16	4	3	2	3	2		
R3	20	3	6	1	6	1		
R2	10	3	11					

(2) 肝炎ウイルス相談・検査事業

保健所に相談窓口を開設し、C型肝炎ウイルス及びB型肝炎ウイルス感染者の早期発見、早期治療を図り肝硬変や肝がん等への進行を予防することを目的に相談や血液無料検査を実施している。

(単位：件)

区分 年度	血液検査		相 談		
	採血件数		相談件数	内 訳	
	男	女		電 話	来 所
R4					
R3					
R2			11	7	4

(3) 肝炎治療特別推進事業

C型肝炎ウイルス性肝炎の根治を目的としたインターフェロン治療及びインターフェロンフリー治療並びにB型肝炎ウイルス性肝炎に対して行われるインターフェロン治療及び核酸アナログ治療に要する医療費の一部を助成する事業であり、保健所が申請受理を行っている。

(単位：件)

区分 年度	インターフェロン フリー治療	インターフェロン治療		核酸アナログ製剤 治療（更新含）
		C型	B型	
R4	9			76
R3	17			76
R2	25			1

(4) 感染症発生状況

令和4年は二類～五類感染症(全数把握)の発生が計 18 件あった。感染症発生時は、感染源や感染経路の調査感染予防のための実地指導を行った。また、感染性胃腸炎等が集団発生した際には、まん延防止に係る指導等を行った。

(単位：件)

区分 年度	一類感染症	二類感染症	三類感染症	四類感染症	五類感染症 (全数把握)
R4		13 (結核 7 LTBI 6)		4 (レジオネラ症 3 つつが虫病 1)	1 (カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症 1)
R3		17 (結核 14 LTBI 3)	3 (腸管出血性大腸菌感染症 3)	2 (つつが虫病 2)	1 (クロイツフェルト・ヤコブ病 1)
R2		27 (結核 19 LTBI 8)	2 (腸管出血性大腸菌感染症 2)	2 (レジオネラ症 3 つつが虫病 2 E型肝炎 1)	

【集団発生状況】

(単位：施設)

区分 年度	五類感染症（定点報告疾患）			備考
	感染性胃腸炎	インフルエンザ	その他	
R4	1		RS ウイルス感染症 1	
R3	1		RS ウイルス感染症 1	
R2	4			

1-1-4 結核予防関係

(1) 結核患者登録状況(市町別・活動性分類、年齢別)

令和4年中の管内の新登録患者は13人で前年より1人増加し、令和4年末の全登録患者総数は33人で前年末より9人増加した。新登録患者のうち65歳以上の患者は、8割を超えている。

結核の早期発見、早期治療のため、接触者健康診断及び管理検診を推進するとともに、結核に関する知識の普及啓発等を積極的に行っている。

(1)-1-1 新登録患者数 市町別・活動性分類

(令和4年1月1日～令和4年12月31日) (単位：人)

区分	活動性結核								潜在性結核感染症(別掲)	
	総数	性別		肺結核			肺外結核活動性			
		男	女	喀痰塗沫陽性		その他の結核菌陽性		菌陰性その他		
市町名				初回治療	再治療					
五所川原市	6	4	2	3			3		2	
つがる市	2	2		1			1		1	
鱒ヶ沢町	1	1						1		
深浦町	2	2		1				1	2	
鶴田町	1		1	1					1	
中泊町	1	1			1					
年	R4	13	10	3	6	1		4	2	6
	R3	12	6	6	2	1	2	2	5	8
	R2	19	13	6	11	2	1	2	3	8

(1)-1-2 新登録患者数 年齢別

(令和4年1月1日～令和4年12月31日) (単位：人)

年齢階級	合計	年齢別										潜在性結核感染症(別掲)
		0～9	10～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70～79	80～89	90～	
市町名												
五所川原市	6(3)					1(1)			3(1)	1(1)	1	2
つがる市	2(1)						1(1)			1		1
鱒ヶ沢町	1								1			
深浦町	2							1(1)		1		2
鶴田町	1									1(1)		1
中泊町	1									1		
年	R4	13(6)				1(1)	1(1)	1(1)	4(1)	5(2)	1	6
	R3	12(3)			1		1(1)	2	2	6(2)		8
	R2	19(11)						3(1)	7(5)	7(4)	2(1)	8

65歳以上は11人(78.9%)であった。

()内は喀痰塗沫陽性を再掲。

(1) - 2 - 1 全登録患者数 市町別・活動性分類

(令和4年12月31日現在) (単位:人)

区分 市町名	総数	性別		活動性結核					不活動性結核	活動性不明	潜在性結核感染症 (別掲)	
				肺結核活動性			肺外結核活動性					
		登録時喀痰塗沫陽性		登録時 その他の 菌陽性	登録時 菌陰性 その他							
		初回治療	再治療			治療中	観察中					
五所川原市	14	8	6	2			1		6	5	2	5
つがる市	5	5		1					2	2	1	5
鱒ヶ沢町	1	1								1		1
深浦町	6	5	1					1	1	4	2	4
鶴田町	2		2	1						1	2	1
中泊町	5	4	1	1	1				1	2		1
年	R4	33	23	10	5	1		1	10	15	7	17
	R3	24	15	9	2		1		2	15	4	16
	R2	35	24	11	5		2	2	3	4	13	14

(1) - 2 - 2 全登録患者数 年齢別

(令和4年12月31日現在) (単位:人)

年齢階級 市町名	合計	0 ~ 9	10 ~ 19	20 ~ 29	30 ~ 39	40~ 49	50~ 59	60~ 69	70~ 79	80~ 89	90~	潜在性結核感染症 (別掲)		
												治療中	観察中	
五所川原市	14(2)			1			2	3	3(1)	5(1)		2	5	
つがる市	5(1)						1(1)		1	3		1	5	
鱒ヶ沢町	1								1				1	
深浦町	6(1)							2(1)	3	1		2	4	
鶴田町	2(1)									2(1)		2	1	
中泊町	5								2	3			1	
年	R4	33(5)			1			3(1)	5(1)	10(1)	14(2)		7	17
	R3	24(11)			1			1	4(1)	7(5)	10(4)	1(1)	3	23
	R2	35(7)				1		3	4(1)	7(1)	11(4)	1(1)	3	23

65歳以上は27人(81.8%)であった。()内は、登録時喀痰陽性を再掲。

(2) 結核患者罹患率及び有病率

(令和4年12月31日現在)

市町名	区分	人口	新登録患者数 (人口10万対)	罹患率	活動性登録患者数 (人口10万対)	有病率
五所川原市		49,875	6	12.0	3	6.0
つがる市		29,733	2	6.7	1	3.4
鱒ヶ沢町		8,583	1	11.7	0	0.0
深浦町		6,838	2	29.2	1	14.6
鶴田町		11,576	1	8.6	1	8.6
中泊町		9,154	1	10.9	2	21.8
管内合計	R4	115,759	13	11.2	8	6.9
	R3	117,229	12	10.2	5	4.3
	R2	119,605	19	15.9	12	10.0
R2	青森県	1,237,984	120	9.7	71	5.7
R2	全国	126,146,099	12,739	10.1	8,640	6.8

(人口：令和4年10月1日推定)

(3) 結核診査協議会の診査状況

(単位：件)

年度	感染症法	申請	決定・承認	その他	その他の内訳
R4	第37条	26	26		
	第37条の2	21	21		
R3	第37条	16	16		
	第37条の2	33	33		
R2	第37条	47	47		
	第37条の2	26	26		

注 第37条…入院勧告を受けた患者、第37条の2…入院勧告以外の患者

(4) 接触者健康診断及び管理検診実施数

(単位：件)

		接触者健診				管理検診				
		合計	保健所 実施	委託医 療機関	他の受診 を確認で きたもの	合計	保健所 実施	定期病 状調査	委託医 療機関	他の受診 を確認で きたもの
年 度	R4	59	54	5		38	33		2	3
	R3	32	27	5		24	19		5	
	R2	84	79	5		45	36	2		7
ツ反										
IGRA		30	30							
胸部エックス線		29	24	5		24	19		5	
被 発 見	結核患者									
	潜在性結核感染症									

(5) 訪問指導状況等

訪問指導等により、新登録患者や登録患者への療養指導、接触者への感染予防、発病予防の指導、正しい知識の提供、不安の軽減等を行っている。

令和4年度は、訪問：14件（延べ34件）、相談：電話延べ21件、来所延べ0件、関係機関（者）訪問延べ1件であった。

(6) 結核対策特別促進事業実施状況

ア 特別対策促進事業

(ア) 院内DOTS

患者及び家族に対して結核の正しい知識を提供し、早期から不安の軽減と治療への動機づけを図った。（対象8件）

(イ) 地域DOTS

服薬中断リスクやニーズに応じた服薬支援を、患者及びその家族、関係機関と連携しながら実施した。訪問5件（延べ34件）、薬局DOTS含むメールや電話は延べ10件、来所は延べ0件であった。

(7) 市町長が行う結核定期健康診断及びBCG接種状況

(単位：人)

区分 市町名		胸部エックス線検査			精密検査				被発見		BCG		
		対象者 (A)	受診者 (B)	受診率 (B/A)%	対象者 (C)	受診者 (D)	受診率 (D/C)%	菌 検 査	結核	発病 恐れ あり	対象者 (E)	受診者 (F)	受診率 (F/E)%
五所川原市		18,796	3,542	18.8	107	94	87.9		0	0	221	219	99.1
つがる市		12,184	3,570	29.3	8	5	62.5		0	0	110	109	99.1
鱒ヶ沢町		4,087	857	21.0	17	13	76.5		0	0	20	26	130.0
深浦町		3,713	906	24.4	0	0			0	0	13	17	130.7
鶴田町		4,492	1,740	38.7	0	0			0	0	44	47	106.8
中泊町		4,809	1,265	25.9	14	12	92.8		0	0	25	25	100.0
年度	R4	48,081	11,880	24.7	194	166	85.6		0	0	437	433	99.1
	R3	48,615	11,693	24.1	153	142	87.2		0	0	487	440	90.3
	R2	47,326	11,177	23.6	161	142	87.2		0	0	524	518	98.9

注1 B欄には間接撮影を省略し直接撮影のみ実施した者を含む。

(8) 事業所の長等が行う結核定期健康診断

(単位：人)

区分 事業所等		胸部エックス線検査			精密検査				指導区分	
		対象者 (A)	受診者 (B)	受診率 (B/A)%	対象者 (C)	受診者 (D)	受診率 (D/C)%	菌検査	要 医療	要 観察
事業者		5,813	5,135	88.3	38	30	78.9			
学校 校長	高校	955	953	99.8	2	2	100.0			
	その他	132	132	100.0						
施設長		1,407	1,280	90.1	82	79	96.3			
年度	R4	8,307	7,500	90.3	142	111	78.2			
	R3	8,163	7,876	96.5	141	124	87.9			
	R2	7,639	6,467	84.7	161	138	85.7			

注1 B欄には間接撮影を省略して直接撮影のみ実施した者を含む。

1-1-5 健康危機管理関係

健康危機発生に備えた平常時からの準備として、当保健所職員を対象とした職場研修を企画し、PPE（個人防護具）の着脱訓練を行った。

健康危機管理に係る会議・研修会等

開催年月日	場 所	内 容
令和5年3月7日 3月8日	五所川原保健所	感染予防策の基本 PPE着脱訓練 受講者：保健所職員

1-1-6 新型インフルエンザ関係

令和4年度は、抗インフルエンザウイルス薬の保管状況（8,000カプセルを外部保管委託）の確認を実施した。なお、西北地域新型インフルエンザ対策協議会は、新型コロナウイルス感染症対策優先のため開催しなかった。

1-1-7 新型コロナウイルス感染症関係

西北地域保健医療現地調整本部を設置して患者の発生に対応する体制を整備したほか、陽性者が発生した施設等へ感染対策指導を実施した。

1-1-8 西北五地域保健医療推進協議会

管内における新型コロナウイルス感染症への優先対応及び本協議会開催による感染リスクの可能性を踏まえて協議会は開催しなかった。

1-1-9 人材育成・市町支援関係

地域保健関係者研修

地域住民が健康に対する意識を高め、地域で安心して生活できるよう、地域保健関係者が健康な地域づくりをめざして、専門的知識や技術を習得し、生活者重視の保健福祉サービスが提供できるように、地域保健関係者の資質向上と関係者間の連携強化を目的に、研修会を実施している。

回	開催年月日・場所	参加者	内 容
1	令和4年11月4日 五所川原合同庁舎	30 (会場15、 ZOOM15)	<p><第2回新任保健師研修> ※母子保健ネットワーク会議、保健師業務連絡会議、地域保健関係者研修併催。</p> <p>(1) 子どもの発達の見方と見逃したくないポイント(ZOOM) 青森県立中央病院 成育科 部長 網塚 貴介氏</p> <p>(2) 周産期医療連携室の立場から地域に求めること(ZOOM) 青森県立中央病院 総合周産期母子医療センター 情報室 保健師 吉田 純子氏</p> <p>(3) 事例検討(ZOOM)(新任保健師のみ) 青森県立中央病院 総合周産期母子医療センター 情報室 保健師 吉田 純子氏</p>
2	令和5年2月14日 五所川原市民学習 情報センター	18	<p><第3回新任保健師研修> ※地域保健関係者研修と併催。</p> <p>(1) 青森県の保健師人材育成～皆さんに伝えたいこと～ 青森県がん・生活習慣病対策課 課長代理 舘田 有佳子氏</p> <p>(2) グループワーク</p>

1-1-10 職場研修の実施状況

保健総室職員の資質向上を目的として実施している。

年月日・場所	テーマ・講師	参加数
令和5年2月24日(金) 令和5年2月28日(火) 令和5年3月10日(金) 令和5年3月16日(木) 令和5年3月27日(月) 保健総室庁舎	災害発生時保健所対応研修 講師 横濱主事 外	平均 約20名
令和5年3月7日(火) 令和5年3月8日(水) 保健総室会議室	PPE着脱訓練 講師 荒井技師 他	約20名